

防災講演会と癒しのフォロー演奏会 in 瀬戸中学校

令和7年12月13日（土）9時50分から、瀬戸中学校において北灘地区自治振興会・瀬戸地区自治振興会が合同主催 また、日本赤十字社徳島県支部・鳴門市・瀬戸中学校 協力のもと「防災講演会と癒しのフォロー演奏会」が開催されました。

第1部は「ひなんしょたいけん」講習会、第2部は「100万人のクラシックライブ」が開催されました。

第1部「ひなんしょたいけん」

瀬戸中学校の校舎や体育館などの図面をもとに、避難所運営ゲームを行いました。避難者の年齢、性別、国籍などそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるのか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを疑似体験するゲームです。

生徒のグループに地域住民も加わり、みんなで頭を悩ませながら部屋割りなどを考えました。



日本赤十字社徳島県支部 米田氏による講演



生徒と地元住民の方たちのグループワーク



第2部 「100万人のクラシックライブ」

Mrs. GreenApple や情熱大陸などの聴きなじみのある曲から、初めて聴く曲、今の季節に合わせたクリスマスマドレーなど 1 時間の解説付きライブを堪能しました。当日は、即興でピアノとヴァイオリンに合わせて、中学 3 年生が「手紙」を合唱しました。演者のお 2 人に「歌いませんか？」と誘われて、戸惑いつつも歌声を披露し、会場は大きな拍手で包まれました。

